

# 「ボッチャ特別授業・交流会」実施報告書

①公田小学校 4 年生を対象とした特別授業

②本郷特別支援学校・公田小学校との交流会



主催：横浜市栄スポーツセンター  
協力：横浜ラポール・栄区さわやかスポーツ普及委員会

## ■ 開催概要

開催日時 ①令和元年11月14日(木)

②令和元年12月5日(木)・13日(金)

計3回

会場 横浜市立公田小学校体育館

参加者数 140人

## ■ 事業内容

### ①ボッチャ特別授業(11月14日)

公田小学校の4年生を対象にボッチャの特別授業を実施しました。

特別講師として横浜ラポールの指導員の方々をお迎えし、パラリンピックや福祉に関する講義をして頂き、ランプ(補助器具)を使用し様々な投げ方を体験しました。

地域活動者として、栄区さわやかスポーツ普及委員にもサポートをして頂きました。



横浜ラポールの方々による、障がいのある子供達へのアプローチ方法などお話しを頂きました。



ランプを使用しての投球は難しい様子でしたが友達同士でコミュニケーションを取りながら協力している様子が見受けられました。



## ②ポッチャ特別授業(12月5日・13日)

公田小学校(4年生)並びに本郷特別支援学校(4年生)の児童との交流会を実施しました。  
ここでは、1回目の特別授業を活かし、公田小学校の子供達に進行・ポッチャの説明を行っていただきました。  
1日目は4年1組、2日目は4年2組と2回に分け、本郷特別支援学校の子供達には2回足を運んで頂きました。



司会で使用する台本やプログラムも、  
子ども達が自ら作成しました。

前日にリハーサルを行い、当日に向けて沢山練習をしました。本番に向けて初めの言葉やルール説明などを担当する子どもたちが話す声の大きさや話し方など何回も練習している様子がありました。



当日も子ども達主導となり用具の準備を行いました。  
ポッチャコート・椅子・ホワイトボードなど自分達で役割分担をしながら効率よく準備している様子に指導者一同感激をしました。

本郷特別支援学校で普段行っている、手話を用いた『初めの挨拶』からスタートしました。  
この手話は、公田小学校の子供たちが練習をしての初披露となり、本郷特別支援学校の先生方も驚いた様子でした。





各班に分かれ自己紹介を行いました。  
公田小の子ども達は事前に名前シールを服に貼るといった分かりやすい工夫がありました。  
本郷特別支援学校の子ども達は、自己紹介カードを用い好きな食べ物なども紹介する事ができ、コミュニケーションを取る事ができていました。

ルール勉強をし、子ども達主体で審判も行いました。  
先生からも、審判を子ども達にさせることで自ら発言する力や自主的に考える力を養うことができる。というお言葉を頂きました。



下にあるボールを取るのが難しい子どもにも One Team で協力している様子がありました。  
横浜ラポールの方からも、街中で困っている人がいたら声をかけてあげてほしいといった言葉もきくと子ども達には響いていたと感じます。

最後は、花道で本郷特別支援学校の子ども達をお送りしました。



## ■ 所感

団体名	所感
横浜ラポール	今回このような機会を作って頂き地域との交流のきっかけづくりとなったことで今後も地域の方々にもご協力頂き継続的に実施して頂きたい。
さわやかスポーツ普及委員	今まで学校の授業に関わる事が無かったので、今回このような形で子ども達と交流ができ良い活力をもらった。自分たちが今後指導できるようにポッチャのルールなど勉強をしていきたい。
公田小学校	今年度は、「福祉」をテーマに総合授業を行うにあたり、多くの方々にご協力頂き、このような機会を頂き感謝しております。 交流会に向けても一から子ども達との準備もスムーズに進める事ができました。これで終わりにならないよう到来年度も本郷特別支援学校との交流や地域の方々との関わりをもっていきたいと思っております。
本郷特別支援学校	最初お話しを頂いた時は、初めての場所・初めての人々に入っていく事ができるか不安が多くありましたが、当日は子ども達の様子を見て驚くことばかりでした。公田小の子ども達とも上手くコミュニケーションが取れ楽しくポッチャをしている様子を見れてとてもうれしく感じています。
栄スポーツセンター	多くの方々のご協力での事業が成り立ち無事終了しホッとしております。 今回、公田小の先生初め子ども達には1から準備して頂き当日を迎えられた事に感謝しております。 この機会を来年度も継続して実施できるように、関係を密にとっていきたいと思っております。